

『大三島みちしるべ(仮)』まっぶ ～ほんとに伝えたいこと～


第一回 ワークショップレター

上浦のいいところ探し を行うため、興味のある人が顔合わせをしました！

第一回ワークショップ
日時：平成23年11月29日
会場：上浦支所 2F
参加者：34名

- 当日のプログラム
- 開会・事業説明
 - ワークショップの説明
 - 今日きた人と打ち解けよう
 - 上浦のいいところ探し
会田大也
(山口情報芸術センター)
 - 上浦の魅力を考えよう
発表、まとめ
 - 今後の進め方
 - 閉会

コーディネーター



会田 大也
(山口情報芸術センター
教育普及主任)

情報環境教育、美術鑑賞教育の両面から、展覧会にまつわる解説ツアー、体験学習、市民参加プログラムの企画運営を担当する。また、今治市商店街、北九州市、岡山市牛窓町、など地方都市の街づくりプロジェクトにも参画。2003年より現職。山口県立大学非常勤講師。

開会あいさつ・趣旨説明

上浦地域活性化推進協議会
小野 功会長より「上浦を住みよい町・いい町にしましょう」と挨拶があり、まっぶづくりのお手伝いをさせていただくICPC協議会のスタッフ紹介等を行いました。つづいて進行を務めるICPC協議会事務局の三谷より、ワークショップについて説明がありました。



アイスブレイク

ワークショップの前に、初対面の参加者同士の抵抗感をなくすために行うコミュニケーション促進のためのグループワーク。黙ってグループに分かれるゲーム。1～30までの数字を各自で書き、かぶらず最小の数字を書いた人が勝つゲームなど行いました。会場には笑い声が響き、会に入る前の準備は完了。

上浦のいいところ探し

まっぶづくりのコーディネートをお願いしている会田大也(あいだだいや)さんから、『自分たちにとって上浦はどんな場所か』『どういう風に紹介すれば気持ちが入っていくか』などテーマに事例を紹介していただきました。「牛窓」や「神山」の事例を参考に“上浦の魅力とは何か”を考えるお話を聞きました。



グループでの意見交換

ワークショップの開始。テーブルコーディネーター進行のもと『上浦の魅力』を付箋と模造紙を使って整理しました。「知らない方々と上浦について話すのがとても楽しかった」「皆でわきあいあいと相談しながら、一つの物を作ることはとても楽しい作業でした」などあっという間に時間が過ぎていきました。

各グループからの発表と講評

最後に各グループからの意見交換の結果が発表され、参加者全員で共有しました。講評では、会田さんから「このまっぶには島の人たちが“上浦のことを愛しているんだ”という気持ちが見え隠れ・痕跡が残るようにし、そういうことが全国的にアピールできることだと思います。」とお話がありました。



上浦町の魅力（まとめ）

自然・環境

【全体】

山も海も四季の色が豊か／夏の海の色は空と同じ／星がきれいに見え、流れ星をよく見る／みかんの島 大三島に入るとみかんの花の匂いがする

【里・山】

田んぼにホタル・クロゲンゴロウがいる／鷲・鷹の猛禽類が多くいる／ダルマガエル／ゴキブリが大きい

【島】

ひょうたん島 位置がかわると信じていた

おもしろ風景

赤い倉庫＝元は洗い出しで、前の姿の方が好きでした／クリスマス通り／井口の信号／瀬戸出走乾燥室＝／神原つり具店の前のツルの葉＝秋になると古家に生えるツルの葉の紅葉がとてもきれいでした／泊まり休憩所＝近くにヤギあり、田んぼあり、みかんあり、私のパワースポット／瀬戸から展望台に上がる途中のトンネル＝ヒヤッとする所／丸善石油タンク群 近くでみると迫力ありそう／多々羅キャンプ場の＝とっても可愛いお花みtainな松ぼっくり

歴史・文化

【寺社仏閣】

明光寺 十六羅漢／西光寺 千体地蔵／甘崎城 魚ほり・潮干り・瀬戸内のモンサンミッシェル／横殿宮 元大山祇神社 594年最初の社殿／いもじぞう／二宮尊徳銅像

【祭り】

祭りのだんじり／大原・お旅所／井口地区の子ども獅子（化粧）／甘崎まつり／たくさんの花火大会が見れる

【その他】

井口の湧水／みたらしの井戸／村上三島記念館／塩田用の樋門

風景・景色

鼻栗瀬戸＝大三島大橋と海とがなんとも言えないいい景色！大声出してストレス発散／三村峠からの上浦側風景＝通勤途中にいつも見て元気づけられる／立石展望台より見た多々羅大橋（日本一のイケメンブリッジ）／多々羅大橋ごしに見える満月／多々羅大橋にかかる朝日／芋地蔵近くの里道＝家並みなどの原風景／上条の墓所＝海・町並景色

地理・人文

【全体】

みかんの収穫時期＝おばあちゃん赤いほっぺたのみかんの色と同じ／人の良さ＝今治の中でも上浦が一番人があたたかい

【地理】

堀り切り／旧陸軍のパイプライン橋脚／多々羅＝製鉄が行われていたと言われている場所付近の地名／巨大な鉄塔（盛）／潮取り（用悪水路）／井口本川＝天井川

【自転車】

県をまたいで自転車で橋を渡れる／島のサイクリングロード

【思い出】

海水浴の命札＝かまぼこ板に名前を書いて持っていったのがなつかしい／森側山・明見山での炭焼き復活／除虫菊の復活

食

また貝（アサリ）／ボッコ製菓／ジュース（みかん・柑橘類）／こだわりのリキュール＝リモーネ／塩味のアンコ大福／ヒラメ養殖／イノシシの個体数？／寒じめいちご＝愛媛一番（日本一かな）／小みかん＝県指定の天然記念物。現在のみかんの原種と言われている

第一回 大三島みちしるべ（仮）まっぷワークショップ参加者の声

・上浦をアピールするためにもっと色々な意見を出していただきたい。・上浦のことをあまりよく知らないのですが、興味深い話が多く聞けて楽しかったです。・地域の知らない情報を得られた。・これを機にホームページ作成、それからこのメンバーでもっと大きな継続事業を実施できたらいいと思う。・マップの完成後もみんなが集まればと思います。・子ども時代から現在までの歴史の一部をみなさんとの会話や意見の中で感じ、楽しい時間を過ごすことができました。・もう一度島を一周したくなりました。地元で育った私ですが、島の良さを少しでも多く見つけたいなと思いました。普段から島のいいところ探しを心がけていると毎日も楽しくなるのでは？と思います。

第2回『大三島みちしるべ（仮）』まっぷ作成ワークショップのお知らせ

1. 日時 平成23年12月20日（火） 19:00～21:00

2. 場所 上浦支所 2F

3. 目的 ○○さんなら知っているという人に出席願う
各情報の説明文を考える

4. 内容 ・開会 自由な参加となっています
・前回内容共有 どんどんご参加ください。
・再度魅力の掘り起こし
・説明文を考える
・閉会

問合せ先 今治市上浦支所総務課

Tel 0897-87-3000